



SMAO

FG-SMA005 シリーズ

取扱説明書 保証書付

ご使用前に必ずお読みください

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくため、お使いになる前に必ず本書をよくお読みください。お読みになった後は、お買い上げ時のレシートとともに大切に保管してください。

もくじ

安全に正しく ご使用いただくために	2
内容物を確認する	5
各部のなまえ	6
本体	6
コントローラー	6
お使いになる前に	7
バッテリーを充電する	7
本体を準備する	8
コントローラーを準備する	10
スマートフォンアプリで さらに楽しむ	11
操作画面の見かた	12
操作してみよう	13
飛行前の準備	13
基本的な操作	14
その他の操作	15
おもな仕様	18
故障かな?と思ったら	19
保証書	20

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全に正しくご使用いただくために

- ご使用の前に、本項をよくお読みになり、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

取り扱いについて

⚠ 警告

- 本製品を3歳未満のお子様と与えたり、近くに放置したりしないでください。部品などを誤飲した場合、窒息等の危険があります。

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は14歳以上です。対象年齢未満のお子様と本製品を与えたり、本製品を使用させないでください。また、対象年齢未満のお子様の近くで使用しないでください。

本体、コントローラーについて

⚠ 注意

- ご使用の前に必ず、本体およびコントローラーに破損している箇所がないか確認してください。破損した状態では絶対に飛行させないでください。
- 本体やコントローラーを分解・改造しないでください。また、すき間などから異物を入れないでください。
- 誤動作を防ぐため、電源は必ず飛行させる直前に入れ、それ以外のときは必ず電源をお切りください。

- 本製品は送受信機に2.4GHz帯の電波を使用しています。無線LANや携帯電話等と干渉するおそれがあります。飛行させる際は周囲に電波干渉のおそれがあるものがないか確認の上、飛行させてください。

飛行について

⚠ 注意

- 飛行させる際は、関連法案を遵守し、飛行させてください。
- 飛行中は機体から目を離さないでください。
- 飛行中に周囲の人が機体に近寄らないように注意してください。また、人に近づけたりしないでください。
- プロペラは高速で回転するため、目に接触すると失明等の危険性があります。飛行させる範囲に人がいないことを確認してから操縦してください。
- プロペラに指や髪の毛、衣服等が巻き込まれないようご注意ください。
- 操作ミスによる墜落や衝突で破損した場合、修理費用はお客様のご負担になります。飛行中または落下等による、器物の破損や人身への事故の補償は一切致しません。また飛行された後の本体の破損等は保証対象外となります。

- 扇風機やエアコン等、風を発生させる機器のそばで使用しないでください。機体が風の影響を受け、正常に飛ばないおそれがあります。また、部屋の窓は閉めてください。
- 飛行中に本体やプロペラから異音等の異常が発生した場合は、速やかに着陸させ、電源をお切りください。
- 飛行前、飛行後は必ず、本体が正常に飛行できる状況であるか、おもに以下の点について確認してください。
 - ・ プロペラにゆるみやガタツキ、歪み等がないか
 - ・ 本体に傷やヒビ、歪み等がないか
- プロペラには形状の異なる2種類（A・B）があります。本体の取付位置およびプロペラの刻印をよく確認の上、正しい位置に取り付けてください。正しく取り付けられていないと正常に操作・飛行できません。

バッテリーについて

⚠ 注意

- 本製品はリチウムポリマー電池を使用しています。誤った取り扱いをすると大変危険です。本項をよくお読みになり、注意事項に従ってください。
- 充電をしたまま長時間その場を離れたり、外出等をしないでください。過充電となった場合、発熱や破裂、発火等のおそれがあります。
- 火気の近く、高温多湿となる場所、直射日光の当たる場所、車中等での充電・保管はしないでください。
- 充電ケーブルのコネクタは正しい向きで挿し込んでください。挿入方向を誤ると、バッテリーのショートによる破裂や発火、液漏れの原因となります。
- 充電中に異常な発熱、バッテリーの膨張、発煙等の異変が発生した場合は、速やかに充電を中止してください。

- 繰り返し充電する場合は、使用後 30 分程度の時間をあけ、バッテリーが冷めてから充電を行ってください。
 - バッテリーをショートさせたり、分解・改造したり、水や火の中に入れる等の行為は絶対にしないでください。
 - 充電の際は、必ず本製品に付属の充電用 USB ケーブルをご使用ください。
 - 冬季など気温の低いときは、充電電池の性能が低下する場合があります。
 - バッテリーを廃棄する際は、お住まいの自治体の廃棄物処理方法に従ってください。
 - 充電電池は消耗します。充電や使用方法によって、劣化しやすくなります。以下の点にご注意ください。
 - ・ 電池残量が十分にある状態で満充電を繰り返すと劣化を早める原因となります。
 - ・ 電池残量なしの状態（本体が動作しない程度消費している状態）での放置はしないでください。
- 長期間（半年以上）お使いにならない場合、電池特性を維持するため半年に一度は満充電することをおすすめします。電池残量なしの状態で長期間放置すると、充電できなくなる場合があります。

使用電波について

- 本製品の電波周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯では、医療機器・電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
 - ・ 本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ・ 万一、本製品と他の無線局との間で有害な電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに使用場所を変更するか、使用を停止して

安全に正しくご使用いただくために（つづき）

ください。

- ・電子レンジ、デジタルコードレス電話機、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器（無線LAN、Bluetooth®対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）の近くで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなる場合があります。そのような場合は本製品の使用場所を変更するか、他製品の電源をお切りください。
- 本製品は電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造することは電波法により禁止されています。

本製品で撮影する画像・映像について

- プライバシーを侵害する画像・映像の撮影は法的に禁止されています。録画の有無に関わらず、飛行させる場合は十分ご注意ください。
- 本製品により撮影された画像、映像を開示・公開したり、インターネット上に配信する際は、第三者の知的財産権・肖像権等を侵害しないよう十分ご注意ください。
 - ※撮影、記録された映像の開示・公開、インターネットでの配信はあらかじめ本人の承諾を得ることが必要となり、本製品を運用する方の責務となりますのでくれぐれもご注意ください。
 - ※ドローンによる撮影や、撮影映像のインターネット公開に関する注意事項については、総務省の「『ドローン』による撮影映像等のインターネット上での取扱いに係るガイドライン」を参照してください。
- 公序良俗に反する内容の撮影は行わないでください。

その他で確認いただきたいこと

- 本製品は飛行時の状況や操作・操縦ミスなどにより、他人にケガをさせたり、器物を壊す、傷つけるなどの予期せぬ事故が起こる可能性もあります。
お客様が事前に賠償責任保険などにご加入の上、飛行させることをお勧めいたします。詳しくは一般の保険会社にお問い合わせください。

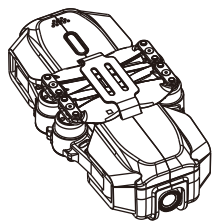
免責について

当社はいかなる場合においても以下に関する一切の責任を負いません。

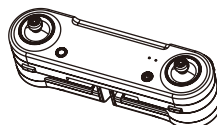
- 本書に記載の注意事項を守らずに生じた損害、事故、故障、破損等
- 操作ミスにより生じた損害、事故、故障、破損等
- スマートフォンアプリの使用中に操縦者の不注意により生じた損害、事故、故障、破損等
- 本製品の付属品以外の機器・装置等を組み合わせて使用したり、本製品専用アプリ以外のアプリを使用したことにより生じた損害、事故、故障、破損等
- 本製品により撮影された画像、映像が何らかの理由により公となり、その結果、被写体となった個人または団体などによる、プライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレーム等

内容物を確認する

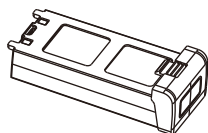
以下の内容物が揃っているか確認してください。



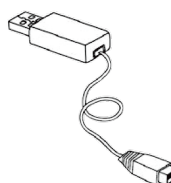
本体X1



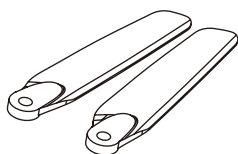
コントローラーX1



バッテリーX1



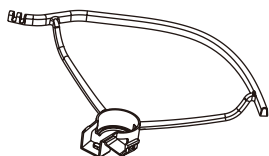
充電用USBケーブルX1



プロペラ (A, B) X各1



取扱説明書(本書)X1



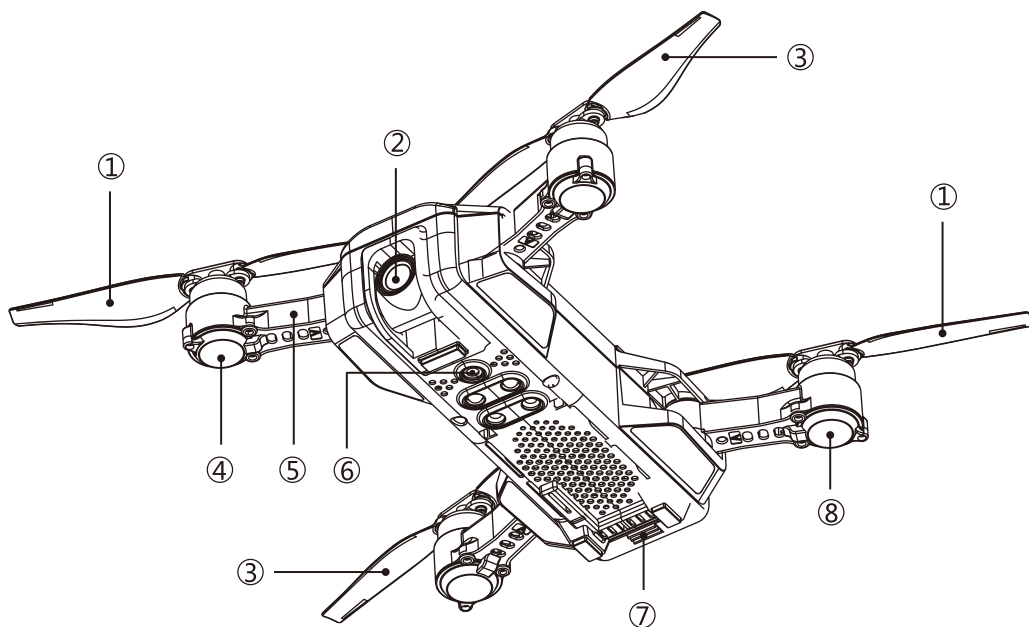
プロペラガードX4



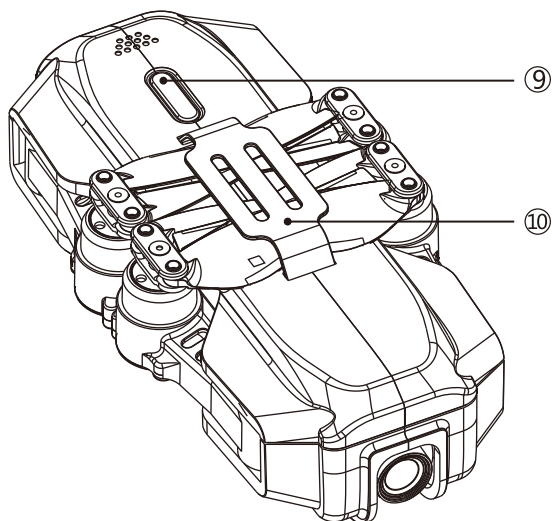
ドライバーX1

各部のなまえ

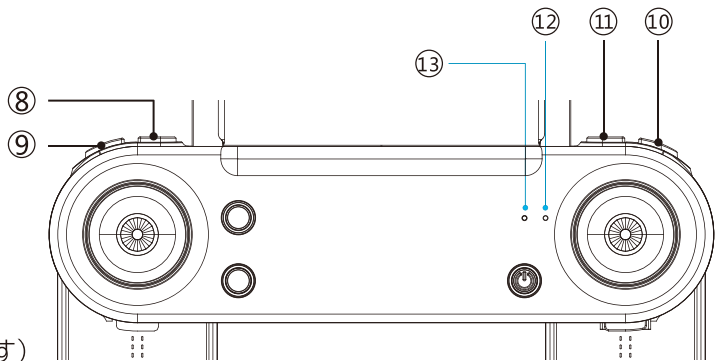
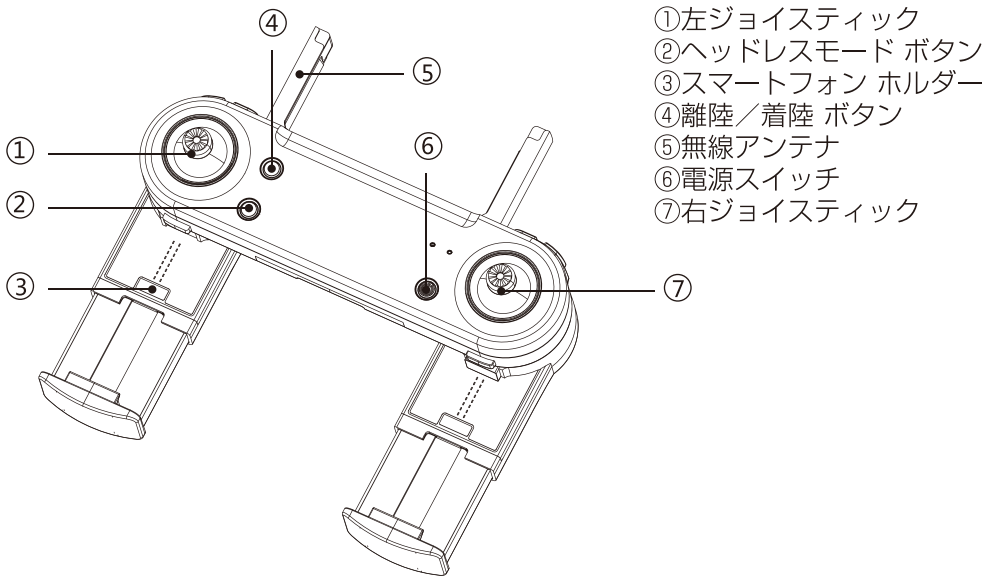
本体



- ①プロペラA
- ②カメラ
- ③プロペラB
- ④前方指示LED（青色）
- ⑤モーター
- ⑥ポジションカメラ
- ⑦バッテリーホルダー
- ⑧後方指示LED（緑色）

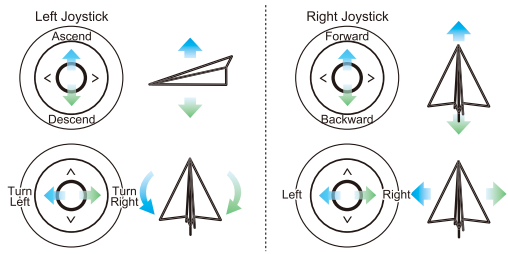


コントローラー

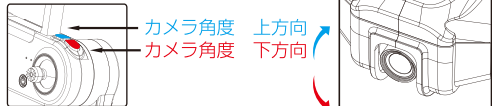


- ⑧ 撮影 ボタン
 静止画撮影 (短く押す)
 ビデオ撮影 (長く押す)
- ⑨ 速度切替 ボタン (高速/低速)
- ⑩ カメラ角度 調整 (下方向)
- ⑪ カメラ角度 調整 (上方向)
- ⑫ ヘッドレスモード (点灯) LED
- ⑬ ペアリング/バッテリー警告 (点滅) LED

初期設定のコントローラでは左ジョイスティックで高度と機体の向きを操作します。
 右ジョイスティックでは前後左右方向の飛行を操作します。
 コントローラのジンバルピッチ調整によってカメラの角度調整をします。



Gimbal Pitch Angle



コントローラのモード切替

初期設定のコントローラはモード2に設定されています。

モード1：左：前後、機体向き 右：高度、左右

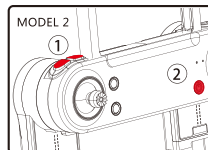
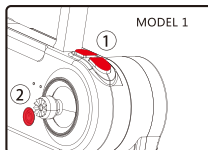
モード2：左：高度、機体向き 右：前後左右

モード2からモード1への切り替え (図MODEL1)

- ①コントローラの電源をオフにします。
- ②カメラ角度 調整ボタンを押しながら電源スイッチを押します。
- ③コントローラの電源がオンになりブザー音が鳴ります。
(長 x 1、短 x 1)
- ④再度コントローラの電源をオンにすると切替が完了します。

モード1からモード2への切り替え (図MODEL2)

- ①コントローラの電源をオフにします。
- ②撮影、速度切替ボタンを押しながら電源スイッチを押します。
- ③コントローラの電源がオンになりブザー音が鳴ります。
(長 x 2)
- ④再度コントローラの電源をオンにすると切替が完了します。

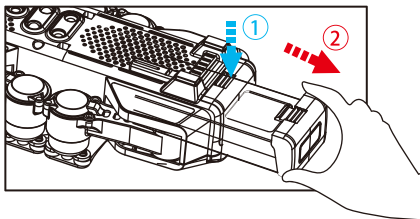


注：コントローラの電源オン時：モード1はブザー音1回、モード2はブザー音2回鳴ります。

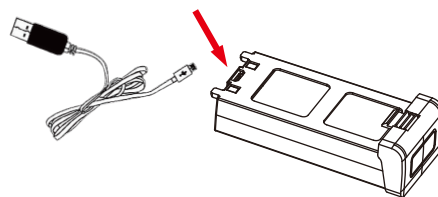
お使いになる前に

バッテリーを充電する

最初に本商品をご使用になる前にバッテリーを完全に充電してください。



①ロックを押しながらドローン本体よりバッテリーを引き出してください。

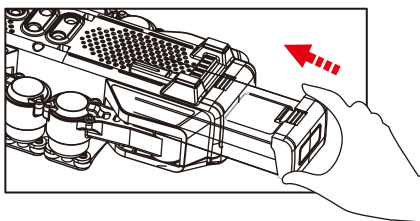


②付属の充電用USBケーブルをバッテリーに接続してください。

※充電にはAC-USBアダプタ（別売り、5V-2Aの定格のもの）を使用してください。

⚠ 注意

充電中はバッテリーのLEDが点灯し充電が完了するとLEDは消灯します。
充電には最大で約4時間かかります。
完全に充電されたバッテリーで最大で18分の飛行が可能です。

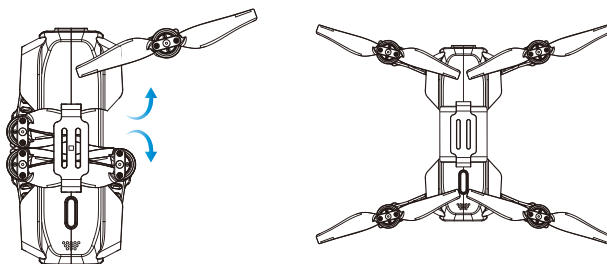


⚠ 注意

充電が完了したらバッテリーから充電USBケーブルを取り外し、ドローン本体に取り付けてください。

プロペラを展開する

プロペラはプロペラホルダーに収納されていますので、引き出して展開してください。



充電が完了したらバッテリーから充電USBケーブルを取り外し、ドローン本体に取り付けてください。

プロペラガードを取り付ける

付属のプロペラガード（計4個）を本体に取り付けてください。

⚠ 注意

プロペラに触れるとケガをする恐れがあります。安全のためにプロペラガードを付けてください。

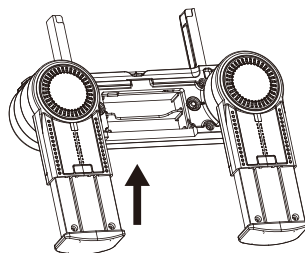
コントローラーを準備する

電池を入れる

コントローラー背面のバッテリーカバーを外します。
単4型乾電池（別売り）2本を入れてふたを元通りに閉めます。

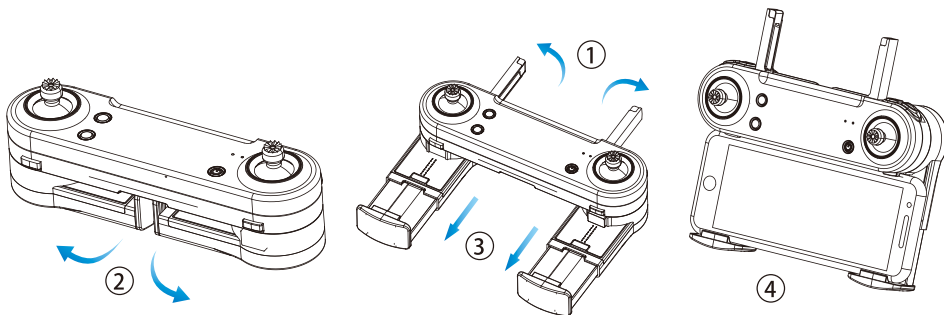
✓ココを確認!

- ・ 電池はプラス・マイナスの向きを間違えないよう十分確認してください。



コントローラーを展開する。

アンテナとスマートフォンフォルダーを引き出し、
スマートフォンを取り付けます。



- ①アンテナを引き出します。
- ②スマートフォンフォルダーを引き出します。
- ③スマートフォンの幅に合わせてスマートフォンフォルダーを伸ばします。
- ④スマートフォンを取り付けます。

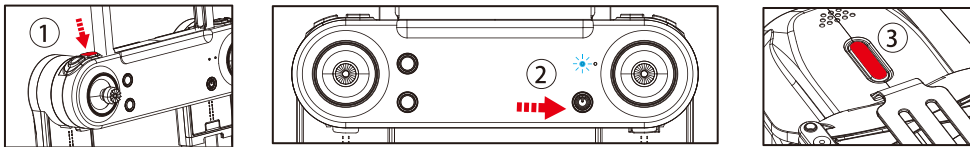
⚠ 注意

アンテナを引き出さないとドローン本体との通信が不安定になり、
コントロールできる範囲が狭くなります。
アンテナは引き出して使用してください。

ドローン本体とペアリングする。

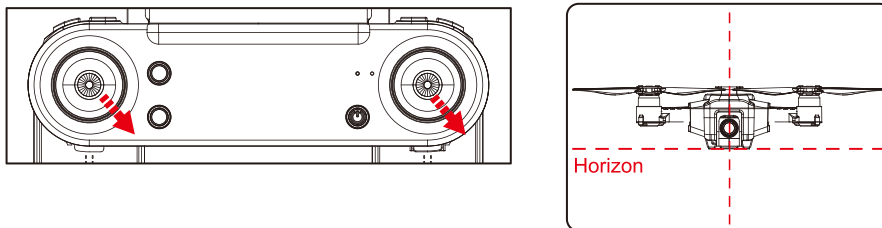
1. コントローラの電源オフの状態から撮影ボタンを押しながら、電源スイッチを押してコントローラの電源をオンにします。
2. ペアリングLEDが点滅してペアリング待機状態になります。
3. ドローンの電源をオンにするとペアリングされて、コントローラのペアリングLEDは点灯します。ペアリング完了するとブザー音が鳴り、ドローン本体の指示LEDは2回ずつ点滅します。

注：次回以降はコントローラの電源とドローン電源をオンにするだけで自動で接続されます。



ジャイロ校正を行う

ドローンとコントローラのペアリングが完了した後にジャイロ校正を行ってください。ドローン本体を平らな地面の上に置き、下図のように左右のジョイスティックを同時に右下に倒します。ドローンの本体の指示LEDが高速点滅してから2回点滅に戻るとコンパス校正成功です。



⚠ 注意

ジャイロ校正は工場出荷時に実施されているため最初を行う必要はありません。墜落などのショックなどを受けて正常に飛行しなくなった時など必要に応じて実施してください。

アプリケーションのダウンロードとインストール

App StoreまたはGoogle Play Storeでアプリケーション「SMAO-05」を検索してインストールしてください。

インストール時にスマートフォンより許可を求められたら全て「はい」を選択してください。

スマートフォンとドローンをWifi接続するには、ドローンの電源がオンの状態でWI-FI「UAV_GO_4K_XXXXXXXXXX」(XXXXXXXXXXはドローン固有の記号で製品ごとに異なります。)に接続してください。

アプリケーション「SMAO-05」を起動してください。
起動画面の「START」をタップしてアプリを開始します。
アプリの操作はアプリ内の操作ガイドを参照してください。

操作してみよう

以下の手順で飛行させてください。

以下の手順で飛行させてください。

- 1.自分の前にドローンカメラが前方になるようにして、人や車のいない広く安全な場所に置きます。
- 2.ドローンとコントローラーの電源を入れてペアリングします。
- 3.ドローンをスマートフォンにWi-Fi接続し、アプリケーションを起動します。
- 4.ドローンのジャイロ校正が完了したら、モーターロックを解除します。
- 5.スロットルスティックを引き上げて、ドローンを離陸させ、方向ジョイスティックでドローンの飛行方向を制御します。
- 6.スロットルスティックを引き下げて、ドローンを着陸させます。
- 7.スロットルスティックを下の位置まで引き下げ、3秒間保持するとドローンのモーターがロックされます。
- 8.ドローンの電源をオフにして、コントローラーの電源を切ります。

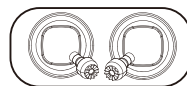
ビデオ撮影について

- 1.飛行前にスマートフォンの画面にカメラ映像が正常に映っているか確認します。ます。
- 2.適切なカメラ角度を調整します。(−90° から0°)
- 3.風の無い天気の良い日に飛行させてください。
- 4.最初にテスト飛行を実行して、飛行ルートを確認してください。
- 5.コントローラーのジョイスティックは静かに押して、機体を滑らかに飛行させてください。

モーターのロック/ロック解除

モーターのロック解除

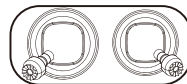
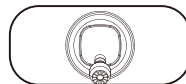
ペアリングが成功したら、左右のジョイスティックを異なる方向に切り替えて（下図のように）フロントライトとバックライトが2回点滅し、モーターがロック解除されたことを示します。その後、モーターは低速で回転し始めます。



モーターのロック

オプション1:ドローンが着陸した後、左のジョイスティックを最低位置に倒します。モーターが回転を停止し、フロントライトとバックライトの両方が2回点滅するまで、図のように倒し続けると、モーターがロックされます。

オプション2:ドローンが着陸した後、左右のジョイスティックを図のように、フロントライトとバックライトが2回点滅するまで、倒し続けるとモーターはロックされます。



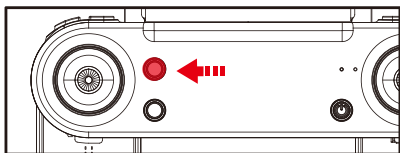
注:6秒間操作しないと、モーターは自動的にロックします。

オプション1

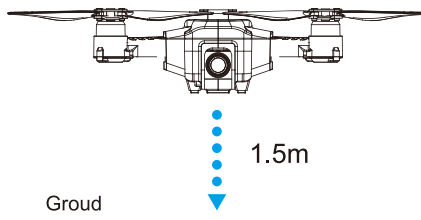
オプション2

ワンキースタート

離陸前にモーターのロックを解除します
GPS信号が検索されていることを確認します（青色のLEDは点灯したままです）
グリーンライトの点滅、GPS信号は完全に検索され、屋外条件で離陸する準備ができています。

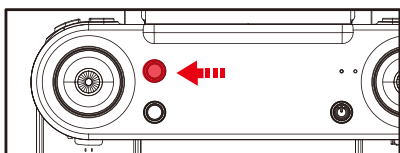


コントローラーのこのボタンを押すと、
ドローンは自動的に離陸します。

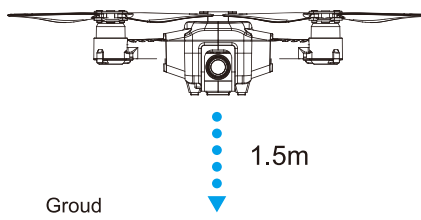


屋外GPSモードでは、最初にモーターのロックを解除してから低速で回転し、
ワンキースタートボタンを押すと、ドローンは約1.5メートルの高さまで自動的に飛行します。

ワンキーランディング



ボタンを押すと、ドローンが自動的に着陸します。



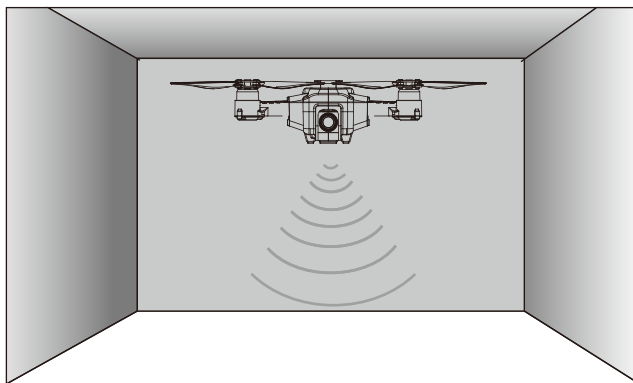
⚠ 注意

- 1.着陸中でも前方、後方、左方向、右方向へ飛行方向を制御できます。
スロットルジョイスティックを上方向に倒すと、着陸を中止することができます。
- 2.着陸は、人混みや障害物から離れた、
平らで広々とした場所を確保して行ってください。
- 3.ワンキーランディング機能は、
ドローンが自分から10メートル以内で飛行する場合にのみ有効です。

ビジョンポジショニング機能

ビジョンポジショニング機能（以下本機能と呼びます。）

はGPS電波が弱い屋内環境で使用されます。ドローンの高度が10メートル未満の場合に最適で、底部に搭載されたセンサーカメラによって安定したホバリングを実現します



本機能の精度は、地面または床面のテクスチャの光の強さなどに影響を受けます。ドローンは次のような状況で飛行するとセンサーカメラが正しく認識できなくなり本機能はオフになります。

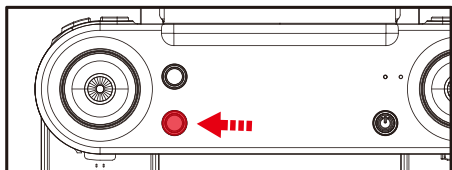
1. 0.5m以下の高度で高速飛行した場合
2. 単一なモノクロ模様の上空を飛行した場合（単色の黒、赤、緑など）
3. 強い光反射面または反射しやすい面の上空を飛行した場合
4. 水面または透明な物体の上空を飛行した場合
5. 動いている物体の上空を飛行した場合
（移動する人々の上空、揺れる木々の上空、ガラスの上空など）
6. 光が劇的かつ急速に変化するエリアの上空を飛行した場合
7. 極度に暗い（ルクス<10）または極度に明るい（ルクス> 10,000）上空を飛行した場合
8. 明確なテクスチャが無い表面の上空を飛行した場合
9. 繰り返されるテクスチャの表面の上空を飛行した場合（同じ色の小さなレンガなどの）
10. 飛行速度は中程度の範囲内に制御する必要があります。

航空機が地面に対して1メートルの場合、飛行速度は5m / sを超えてはなりません。

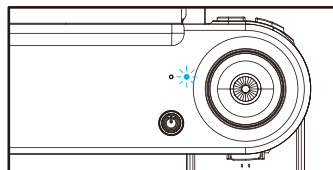
aircraftが地面に対して2メートルの場合、飛行速度は14m / sを超えないようにしてください。

- ・ センサーカメラのレンズを清潔に保ってください。
- ・ 本機能は、ドローンが10メートルの高度範囲内にある場合にのみ有効です。
- ・ 本機能が地面のテクスチャを認識して動きの情報を取得できるように、光が十分に明るく、クリアなテクスチャであることを確認してください。
- ・ ドローンが水面、低照度の地面、明確なパターンやテクスチャのない表面上を飛行している場合、本機能は機能しない場合があります。
- ・ 本機能が動作中は周波数が40 KHzの超音波デバイスを使用しないでください。

ヘッドレスモード



図のボタンを長押しするとヘッドレスモードLEDが点灯してヘッドレスモードになります。ヘッドレスモードになるとドローンの向きに関係無く、方向キーを倒した方向へドローンは飛行します。再度ボタンを長押しするとLEDは消灯して、ヘッドレスモードはオフになります。



ヘッドレスモードLED

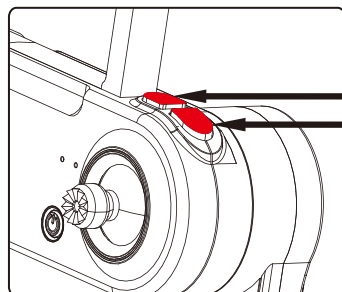
ジンバルカメラ

ジンバルについて

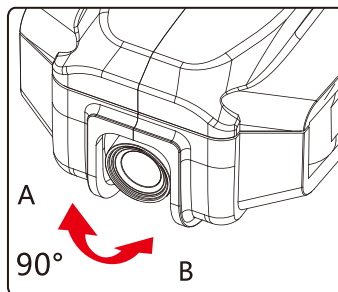
ドローン飛行中、ドローンのカメラをさまざまな角度に調整してビデオ撮影を行い、すばらしい飛行映像を入手できます。

カメラ角度調整

ピッチ角ボタンを使用して、カメラの向きを真下から水平 (-90度から0度) に調整します。



Gimbal Angle Increases
Gimbal Angle Decreases



バッテリーについて

本商品はリチウム電池を使用しており、以下に注意をしてください。

- ・バッテリー事故により火災、けが、財産の損失を引き起こす可能性があります。
ユーザーはこのリスクを認識し、
バッテリーを不適切に扱った場合は全責任を負う必要があります。
- ・バッテリーの液漏れが発生した場合は、電解液が目や皮膚に触れないようにしてください。
もし電解液が目に入った場合は、きれいな水で目を洗い、
すぐに病院で治療を受けてください。
- ・異臭や煙を感じたらすぐにバッテリーをドローン本体から取り外してください。

バッテリー充電について

- ・古い充電器やPSEマークの無い充電器の使用は避けて下さい。
電圧5V 最大電流2A以上のUSB充電器を使用して充電してください。
- ・膨張したバッテリーや劣化したバッテリーを充電しないでください。
- ・バッテリーが完全に充電されたら、充電器のプラグを抜いてください。
- ・カーペット、木材の床、木製家具などの可燃物の近く、
または導電性の物体の表面でバッテリーを充電しないでください。
- ・充電中は常にバッテリーに注意してください。
- ・ドローンでの使用直後等で、まだ冷えていないバッテリーは充電しないでください。
- ・周囲温度は0~40℃の範囲で充電を行ってください。
- ・パソコンのUSB端子での充電は避けてください。

バッテリーのリサイクルについて

バッテリーを通常ゴミとして捨てないでください。

地元のごみ処理方法をよく理解し、お住いの地域の自治体の定めに従って処理してください。

故障かな？と思ったら

症 状	ここを確認	対処のしかた
本体のLED およびコントローラーのインジケーターが点滅し、操作しても反応しない	●本体とコントローラーがペアリングされていない	●本体とコントローラーをペアリングする
充電したバッテリーを接続しているが、操作しても反応しない	●本体とコントローラーがペアリングされていない ●バッテリーのコネクタの接続が不完全 ●コントローラーの電池が消耗している ●コントローラーの電池の極性（プラス・マイナス）が間違っている	●本体とコントローラーをペアリングする ●バッテリーを本体に接続し直す ●コントローラーの電池を新しいものに交換する ●コントローラーの電池の向きを確認し、正しい向きに入れ直す
スロットルレバーを操作してもモーターが動かない	●バッテリー残量が少なくなっている	●バッテリーを充電する
本体のプロペラは回転しているが飛ばない	●バッテリー残量が少なくなっている ●（プロペラを交換した場合）プロペラが正しく取り付けられていない	●バッテリーを充電する ●プロペラ、および本体プロペラ取付部にある各刻印が合っているか確認し、違っている場合は取り付け直す
飛行中に本体が振動する	●プロペラが変形している ●（プロペラを交換した場合）プロペラが正しく取り付けられていない	●プロペラを交換する ●プロペラ、および本体プロペラ取付部にある各刻印が合っているか確認し、違っている場合は取り付け直す
微調整しても本体が回転し、左回転・右回転の速度が違う	●プロペラが変形している ●（プロペラを交換した場合）プロペラが正しく取り付けられていない ●プロペラを交換する ●モーターが故障している	●プロペラを交換する ●プロペラ、および本体プロペラ取付部にある各刻印が合っているか確認し、違っている場合は取り付け直す ●修理を依頼する
本体が前後に傾く	●調整が不十分	●微調整を行う
本体が落下後、動作しなくなった	●落下の衝撃でバッテリーがはずれている	●バッテリーを接続し直す
飛行が安定しない	●落下等によりコンパスに誤差が生じている	●ジャイロ校正を行う

保証書

- この保証書は、お買い上げ後に正常な使用状態で起きた故障について無償で修理、または交換することを保証いたします。
- 本製品の保証期間はお買い上げ日より6か月です。
- 誤った使用方法、落下、衝撃、圧迫による故障および損傷は保証範囲に含まれません。
- 本書記載の注意事項に反する場合は保証範囲に含まれません。
- 本保証書と購入履歴が分かるレシート、領収書は大切に保管してください。紛失された場合、保証期間中でも保証が受けられない場合があります。
- 製品使用時に飲料等の液体が浸入しないようご注意ください。液体が浸入した製品は不安定となり、修理できなくなる場合がございます。
- 本保証書は新品購入品に対して有効です。個人売買、ネットオークション等にて入手された製品については保証範囲に含まれません。
- 本保証は製品についてのみ有効です。本製品による損害につきましては一切保証致しかねます。

品 名	FG-SMA005シリーズ
保 証 期 間	ご購入日より 6ヶ月間

※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	お名前 様
	ご住所 電 話 ()
※販売店	住所・店名 電 話 ()

※ 印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。



FUGU INNOVATIONS

販売元
メールでのお問合せ
ホームページ

株式会社 FUGU INNOVATIONS JAPAN
info@fugu-innovation.com
<https://www.fugu-innovation.com>